

(4) 運営委員および審査員

◎運営委員長 □副運営委員長

◎審査長 ○審査主任

運営委員

回山川忠義 □藤本正 佐藤静司 斎藤正夫 照井蔵人

常盤大空 中西一路 菱沼儀 平原春湖 渡辺良雄

高橋良一郎 針谷三男 渡辺到源 深谷常雄

審査員

日本画 ◎角田磐谷 常盤大空 中野蒼穹

洋画 ○吉井忠 青津清喜 加藤五郎 鈴木新夫

渡部武

彫塑 ○三坂耿一郎 橋本堅太郎 柳沼菖雲

工芸 ○鈴木三恵子 佐竹富三 関谷浩二

書 ○中沢帰雲 斎藤芳龍 平原春湖

(5) 受賞者

種類	作品名	氏名	住所
第1部 日本画	枯	小泉 智英	二本松市
県美術賞、NHK賞	樹峡	石田 一雄	福島市
角田磐谷賞、NHK賞	夢温薫	伊藤 定信	福島市
県奨励賞	幻室風	鈴木 天明	福島市
佳		田中 利男	須賀川市
"		阿部 将代	原町市
第2部 洋画	小 さ い 舟	折笠 竹信	いわき市
文部大臣奨励賞	幻影	太田 洋三	福島市
県美術賞	作 品	塩田 清忠	いわき市
福島民報社賞	乱調の華	渡辺 辰吉	須賀川市
県美術賞	未開地(湿原)	新妻 徳善	相馬市
福島民報社賞	おらが牛	渡辺 常好	会津若松市
特別賞	花群の幻想	小豆畑清種	須賀川市
福島民報社賞	農 井のある町	金田 善一	喜多方市
県奨励賞	春を待つ湖畔	鈴木 亮平	会津若松市
佳	作 品67-4	小林 弘司	田島町
"	プラントのある河畔	石山 富彦	会津若松市
"	昆沙門まつり	太田 広	船引町
"		相田 義男	会津若松市
"		武藤 信義	猪苗代町
第3部 彫塑	首	鈴木 薩男	須賀川一中
文部大臣奨励賞	み ず	高村 和子	福島市
県美術賞	仮面の碑	新国 孝雄	東京都
北新報社賞	トルソー67-2	白沢 菊夫	福島市
特別賞	トルソー	菅野 睦子	保原町
福島民報社賞	地 平 線	土田 副正	梁川町
特別賞	炭 鉱 夫	杉浦 弘一	いわき市
福島テレビ賞	つ ぼ(陶器)	渡辺 雅旺	本郷町
県美術賞	炎(パネル)	須藤 紀雄	会津若松市
福島民報社賞	ガンジス川のほとり(人形)	土屋 郁子	郡山市
特別賞	初夏(パネル)	斎藤 稔	会津若松市
県奨励賞	暮色(パネル)	長谷川靖夫	会津若松市
第5部 書	張 籍 之 詩	五十嵐 溪石	会津坂下町
県美術賞	山 百 合	平原 恵子	郡山市
福島テレビ賞	幽 邃	安田 岱苑	二本松市

種類	作品名	氏名	住所
県奨励賞	王 漁 洋 詩	松崎 秋香	いわき市
"	唐 鷺 の 歌	間島 溪泉	郡山市
"	貞香書屋楹聯の一句	小林 秀峰	郡山市
佳	篆書五言二首	鈴木 素舟	郡山市
"	牧水の和歌一首	円谷 澄泉	本営町
"	溪 大 伴 家 特 の 歌 宝	渡辺 静翠	郡山市
"	開 是	佐藤 吹声	福島市
"		山下 汀春	須賀川市
"		垂石 抱雲	いわき市

(6) 入場者

一般 4,081 学生 8,201 計 12,282

3 第20回福島県文学賞

(1) 応募数

小説 36 (37) 青少年 2 (1) 脚本 4 (4)

詩 25 (19)

短歌 27 (16)

俳句 21 (20)

計 115 (97)

(2) 審査員

荒正人 富沢有為男 平井博 田中冬二 川村重和

山本友一 加藤敏郎 道山草太郎

特別委員 佐藤民宝 佐藤正義

(3) 受賞者

小説の部

文学賞 懲りない男 いわき市 草野比佐男

" かんちょうりん 原町市 渡辺 義昭

奨励賞 朝子 会津高田町 渡部 節子

青少年奨励賞 壁紙 福島市 山本 正明

詩の部

文学賞 盆地 会津若松市 和田 榛二

準 賞 農村12月 喜多方市 斎藤 諭吉

奨励賞 夜想曲 矢吹町 星 圭之助

短歌の部

文学賞 雪層 只見町 角田 一男

準 賞 流離小集 いわき市 安藤 善紀

奨励賞 光陰 会津若松市 間島 勲

俳句の部

文学賞 生活哀歎 会津若松市 後藤 迫洲

準 賞 雪明り 会津若松市 樋口みよ子

奨励賞 放物線抄 いわき市 阿部 晴男

4 辺地文化導入合唱団の辺地巡回公演

創造性豊かな県民づくりと、文化的香り高い県土を築くためには、県民の文化水準を高めることが基本的要件である。

山村へき地農漁村の多い本県は、積極的に辺地への文化導入をはかり、都市と地方の格差是正につとめなければならない。

本年は第3年目を迎え、県内8地区に6つの合唱団を派遣して、地元の団体と公演会を催し、へき地の文化振興をはかった。